

～障害のある方の暮らしを応援しています！～

尾道市社会福祉協議会では、障害のある方が生きがいを持ち、より豊かな生活が送れるように、さまざまな教室を紹介しています。体を使って楽しむ行事や日常生活に役立つ教室など気軽に参加していただくことができます。仲間づくりに是非お役立てください。障害者用のトイレやエレベーターの設置等配慮はしておりますが、利用にあたってはお問い合わせください。

また、市社協では、ボランティアグループによる手話通訳者や要約筆記者の派遣、広報おのみちや市社協だよりなどの点訳やCD朗読録音等を行い、障害のある方の暮らしを応援しています。

下記は、各種ボランティア団体の活動紹介です。最終ページに、ボランティア講習会の案内も掲載しています。尾道のまちが「障害のある人が暮らしやすいまち」になるよう、一助として活動を始めてみませんか。

『障害のある方を支援するボランティア』

《手話》

聴覚障害者の通院や市役所手続きの同行、講演会での手話通訳、子どもたちに手話を教えています。



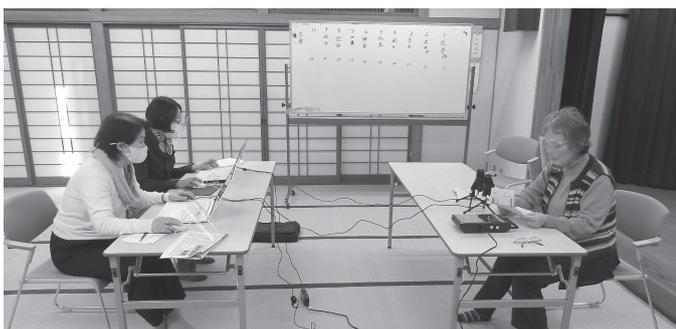
《要約筆記》

講演会などで要約筆記をし、聴覚障害者に文字で伝える活動をしています。



《朗読》

各種広報誌をCD・テープに録音し、目の不自由な方に届けています。



《点字》

各種広報誌やバス・電車の時刻表などを点訳し、目の不自由な方に届けています。

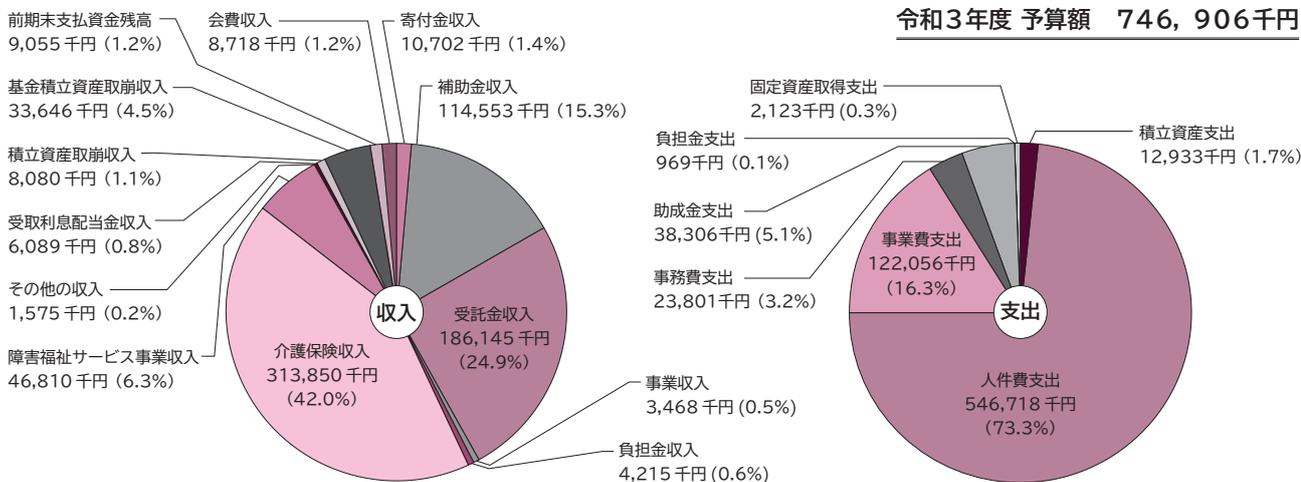


令和3年度 尾道市社会福祉協議会の事業計画と予算の概要

我が国は、少子化、高齢化による人口減少、労働力人口の減少、加えて地方は過疎化という大きな課題に直面しています。また、地域住民が抱える生活課題も多様化、複雑化しており、既存の福祉制度だけでは対応が困難な中、地域で暮らす全ての人がいきいきと幸せな生活を送るためには、住民同士の支え合いやセーフティネット機能の強化が重要になっていきます。このように状況の中で、国においては、地域包括ケアシステム構築や生活困窮者自立支援制度等により、若者も高齢者も女性も障害や難病のある方も皆が活躍できる地域共生社会の実現に取り組みとしています。今回の新型コロナウイルス感染症の影響により、様々な課題を抱えた住民が制度の狭間で支援が届かない状況を作らないよう、社会福祉協議会の役割も大きくなっています。

令和2年度に開始した福祉まるごと相談窓口事業では、本人・世帯の属性にかかわらず柔軟に受け止め包括的に支援を推進します。日本財団からの助成事業である子どもサポート事業では、b&g尾道が尾道市の委託事業に移行しますが、引き続き適切な運営に努めてまいります。平成28年度から取り組んでいる生活支援体制整備事業を柱に、住み慣れた地域で安心して生活するために、地域づくりを進めていきます。新型コロナウイルス感染症により活動の制約はありますが、認知症カフェ推進事業や認知症高齢者見守り事業、小地域ネットワーク推進事業、ふれあいサロン事業等、地域における関係者との連携を図り、身近な地域での見守りや話し相手等の生活支援ができるよう取り組んでいきます。ボランティア養成事業、子育て支援事業、住民参加型ふれあいサービ事業、権利擁護事業等、子どもから高齢者まで幅広い市民へ働きかけを行い、地域福祉活動への市民参加と協力体制の充実を図ってまいります。

介護保険・障害福祉サービス事業所においては、新型コロナウイルス感染症や大規模災害が発生した場合であっても、必要な介護サービスが継続的に提供できる体制を構築するため「事業継続計画」の作成及び研修や訓練を行います。また、データに基づき自立支援・重度化防止を推進していくため、通所介護事業所ではシステムを活用して、新設された加算である「科学的介護」「口腔、リハビリ（機能訓練）」を実施し、一つひとつのケアの質を高めてまいります。



令和3年度一般会計

社協 介護保険事業所 職員募集

当事業所で一緒に働いていただける方を若干名募集します。詳しくは、担当者までご連絡ください。

(常勤職員) サービス提供責任者兼訪問介護員

勤務地：(本所)尾道市門田町 22-5
 (瀬戸田)尾道市瀬戸田町林 1288-7
 資格：介護福祉士・普通自動車免許

(パート) 厨房職員

勤務地：(因島)尾道市因島田熊町 940-3



担当：(本所)實井 TEL 0848(21)1262 / (因島・瀬戸田)柏原 TEL 0845(26)0252

サポートセンター通信 vol.4

しごとや暮らしの困りごとありませんか？

暮らしサポートセンターは、仕事やお金、家族のことなど生活に関する様々な困りごとの相談窓口です。今回は、「自立相談支援事業」と「家計改善支援事業」についてご紹介いたします。

自立相談支援事業

あなただけの支援プランを作ります。生活の困りごとや不安を抱えている方は、一人で抱えこまずに、まずはご相談ください。専門の相談員がお話をうかがい、どのような支援が必要かあなたと共に考えます。その上で具体的な支援プランを作成し、寄り添いながら自立に向けた支援を行います。
※電話・訪問・来所等、ご希望の方法で相談に応じます。

家計改善支援事業

家計状況の見える化と根本的な課題の把握を行い、相談者が自ら家計を管理できるよう専門の相談員が支援します。状況に応じた支援計画の作成や相談支援、関係機関へのつなぎ、早期の生活再生をサポートします。

相談の流れ

①面談



まず困っていることを何でも話してください。専門の相談員がお話をうかがいます。

②支援調整会議



共に考えた支援プランを、関係機関の担当者を交えた会議で話し合います。

③支援



会議で決定したプランに基づいて、支援を開始します。自立の目標に向けて共に取り組みましょう！

福祉総合相談

場所：総合福祉センター1階 【予約受付：☎0848(21)0322 平日9～17時まで】
暮らしの中の心配ごとや悩みごとを、専門相談員がお伺いいたします。お気軽にご相談ください。

相談担当	相談日時	相談内容	
法律（弁護士）	4/21, 5/19, 6/16 毎月1日から予約受付	13:00～16:10(約30分)	財産・相続・金銭貸借・離婚等の法律に関する事
法律（司法書士）	要予約 5/13, 6/10, 7/15	13:00～16:10(約30分)	登記・相続等の手続きに関する事
法律（元調停委員）		13:00～15:50(約40分)	離婚・相続等調停に関する事
法律（元公証人）		4/16, 5/21, 6/25	13:00～16:10(約30分)
傾聴ボランティア コスモス （こころの悩みごと）	毎週月曜日	10:00～16:00	悩みごと、心配ごとなど、じっくりとお伺いします

【暮らしサポートセンター尾道】様々な理由で生活にお困りの方のご相談を受け付けています。お気軽にお問い合わせください。

受付日時＜総合福祉センター＞月～金（祝日、12月29日から翌年1月3日までを除く）9時～16時

ご相談、お問い合わせ ☎：0848（21）0322 FAX：0848（22）9111 Email:kurashi@onomichi-shakyo.jp

2021年度 老人福祉センター 教室案内

◎市内在住の60歳以上の方が対象です。
◎初回に利用登録が必要です(年度更新)

老人福祉センターは、健康づくり、仲間づくり、生きがいづくりなど外出のきっかけになる教室を開催しています。若返りをめざして各教室に参加してみませんか。教室の見学もできますので、お気軽にお越しください。

教室名	開催日時	内容と目的
うたごえ体操(入替制)	金曜日 ①9:30～ ②10:30～	音楽に合わせて身体を動かしてリフレッシュ、心と身体を元気にしてはつらつとした生活を送りましょう。タオル体操も行います。
男のストレッチ	火曜日 10:00～11:00	男性のための講座です。ゆっくりと身体を動かすことから始めましょう。
むつみ会～ひとり暮らしのつどい～	木曜日 10:00～11:15	ひとり暮らしの方や日中ひとりで過ごしている方が対象です。毎回楽しい内容で行っています。
脳もいきいき(入替制)	土曜日(月1回) ①9:30～ ②10:30～	漢字や計算、クイズなど問題を解いて左脳と右脳を刺激して脳を活性化させ、幸せな人生を送りましょう。(資料代100円)
ぼかぼか体操(入替制)	火曜日(月1回) ①9:30～ ②10:30～	みんなで笑って楽しく身体を動かします。意欲のある仲間と励まし合って元気になりましょう。
じんわりストレッチ(入替制)	水曜日(月1回) ①9:45～ ②10:45～	ゆっくりと筋を伸ばして健康意識を高めましょう。
うたを楽しもう(音楽療法)	火曜日(月2回) 13:30～14:30 ※午後開催	ピアノの伴奏に合わせて童謡・唱歌・懐きの歌謡曲をみんなで歌を唄って五感を刺激し心を癒しましょう。
ここからケア	木曜日(年6回) 10:00～11:00	頑張らない体操です。自分の身体の状態を知って、機能の維持向上に役立てましょう。
健康年齢を上げる呼吸法と体操	木曜日(年5回) 13:30～14:30 ※午後開催	心身のストレスや疲労を解消する呼吸法で自律神経を整え、健康になりましょう。
お気楽クラブ (機能回復訓練室利用者対象)	月1回 土曜日 9:30～10:10	レクリエーションや体操を通して、利用者同士の交流を深めましょう。
囲碁・将棋クラブ	毎週水曜日 13:00～16:30	囲碁と将棋を楽しみ、脳を活性化しましょう。
機能回復訓練	休館日を除く毎日 9:00～17:00	リハビリにお役立てください。(利用を希望される方は事務所へお越しください。)
三世代交流	年数回	小学生・親・祖父母が一緒になって季節の行事を楽しみ、交流の輪を広げましょう。

※教室は感染対策のため定員を設けています。教室への参加は、事前に申し込みが必要です。(本人のみの申し込みに限ります)
※教室によっては参加費が必要な場合があります。都合により予定の変更や中止になることがあります。

母子・父子福祉センター

医療事務講座 就労支援講座 受講生募集

どなたでも受講できます(尾道市民・ひとり親家庭優先)

日時 5月21日～11月19日 9:30～12:00
毎週金曜日 全21回

場所 総合福祉センター

内容 病院などの医療機関で働くために必要な知識や技能(受付・会計業務、レセプト作成など)を身につけ、資格取得を目指します。

講師 (株)ニチイ学館

受講料 55,000円(テキスト代込)

※ひとり親家庭の方には助成あり

定員 10名(ひとり親家庭優先)

申し込み期限 5月11日(火)

事前説明会 4月23日(金) 10:00～11:00

※講座の内容や資格・仕事についての説明をします。
模擬講義も行います。(申込不要)



医療事務講座～病院受付コース

どなたでも受講できます(尾道市民・ひとり親家庭優先)

日時 5月21日～7月2日 9:30～12:00
毎週金曜日 全7回

場所 総合福祉センター

内容 病院などの医療機関の受付で働くために必要な知識や技能を短期間で身につけ、資格取得を目指します。

講師 (株)ニチイ学館

受講料 25,000円(テキスト代込)

※ひとり親家庭の方には助成あり

定員 10名(ひとり親家庭優先)

申し込み期限 5月11日(火)

事前説明会 4月23日(金) 10:00～11:00

※講座の内容や資格・仕事についての説明をします。
模擬講義も行います。(申込不要)



2021年度 障害者福祉センター 教室案内

◎市内在住の障害者手帳をお持ちの方が対象です。
◎初回到センター利用登録が必要です。(年度更新)

「あったかタイム」「うたの花束」「つどい」は開催場所の確保が困難なため、毎月の開催はありません。詳しくは、お問い合わせください。

教室名	開催日時	内容と目的
あったかタイム	第2水曜日 10:00～11:30	管理栄養士が旬の食材を使った身体にやさしい食事の献立を提案します。健康の維持増進を図りましょう。
楽しむハーモニカ	第2木曜日 10:00～11:30	初めての方も楽譜が読めない方も楽しめ、リハビリに効果的な複音ハーモニカです。(ハーモニカのない方は要購入)
うたの花束	第3水曜日 10:00～11:30	電子ピアノの伴奏に合わせ、懐かしい童謡や歌謡曲を歌います。
パソコン入門	毎週金曜日 10:00～12:00	パソコン操作初心者対象の教室です。(全48回)
つどい	第4水曜日 10:00～12:00	障害者が楽しく集えるように毎月内容を変えて開催します。
チャレンジタイム	第2土曜日 10:00～11:30	知的障害者のための体験教室です。ボランティアと一緒に創作活動などを行っています。
ふでふで工房 (知的障害者のための習字クラブ)	第1日曜日 13:30～15:00	知的障害者の休日の居場所づくりに役立ててください。毛筆で書くことを楽しんでいきます。
はーとらんど	第3日曜日 10:30～11:30	知的障害者の休日の居場所づくりに役立ててください。楽しくおしゃべりをしましょう。
スポーツを楽しもう	年数回	「スポーツ吹き矢」「水中ウォーキング」「ボッチャ」など楽しく身体を動かしましょう。
機能回復訓練 <small>※高齢者で怪我後のリハビリ希望の方、 障害者手帳を持つ方</small>	休館日を除く毎日 9:00～17:00	機能回復訓練室でストレッチ体操やリハビリ器械を使つての運動ができます。

※材料費として参加費が必要な場合があります。 ※都合により予定の変更や中止になることがあります。

同好会 (各同好会で会費が必要です。)

教室名	開催日時	内容と目的
栗クラブ(パソコン教室)	毎週火曜日 10:00～12:00	パソコン操作、技術習得の同好会です。
友遊パソコン(パソコン教室)	毎週金曜日 13:00～16:00	パソコン操作、技術習得の同好会です。
習字同好会	木曜日(月2回) 13:30～15:00	気持ちを集中して毛筆を楽しみましょう。

児童センター

児童センターは、尾道市在住の0歳から18歳までの子どもたちを対象とした子ども自身が遊び・遊ぶことの出来る施設です。(就学前の子どもは、保護者同伴)

子どものための健全な施設で“あそび”を通して子どもの想像力・自主性・社会性を育むために色々な活動や行事を行っています。

■児童センターの利用・登録について

就学前のお子さまは、必ず保護者の方とご利用ください。小学生になると一人で来館できます。利用するには、「名前」「学校名」「保護者の名前」「自宅の住所」「保護者の連絡先」「緊急連絡先」などを記入する【登録】が年度ごとに必要です。(4月から新年度です。)

▼開館時間 10:00～11:45/13:00～14:45/
15:00～16:45
(12:00～13:00の間は閉館)

▼休館日 月曜日・祝日・年末年始

■児童センターのあそび

卓球・一輪車・竹馬・けん玉・お手玉・ボードゲーム・KAPLAブロック・おはじきカラム・滑り台・知育玩具など

☆子どもいけばな教室 受講生募集中!

2021年度も池坊山陽支部の井上満成先生と進ませい子先生の生け花教室の体験お稽古が始まります。伝統文化「華道」の世界を体験し、おうちの中に季節ごとのいろいろなお花を飾って、日本の四季を楽しみましょう。

日時 初回5月15日(土) 月1回 土曜日
9:30～10:30

場所 総合福祉センター2階 会議室

講師 池坊山陽支部 井上満成さん、進ませい子さん

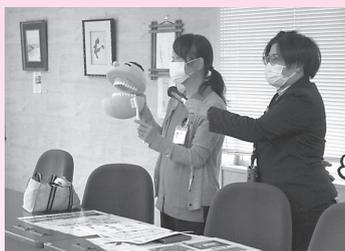
参加費 10回分 7,000円(花材代、諸経費込み)

対象者 尾道市内の小学生、中学生

定員 50名程度

申し込み・問い合わせ 直接来館、電話にて受付中

ふれあいサロン研修会を開催しました



新型コロナウイルス感染症対策を講じて、旧尾道・各支所でふれあいサロン研修会を開催し、令和2年度のまとめ、令和3年度にむけて説明を行いました。

今回の研修では、公立みつき総合病院歯科衛生士の倉本睦子士長に「元気なお口でイキイキ長生き」と題して、ご講演いただきました。マスクをした生活も長くなっていますが、口腔内を清潔に保つこと、歯磨きの仕方など分かりやすく説明いただき、口の中の健康について改めて考える機会となりました。また、フレイル（虚弱）となる前にオーラルフレイル（口腔虚弱）が始まることから、ふれあいサロンで笑うことや、おしゃべりがお口の健康につながる大切さを学びました。

令和3年度もふれあいサロンは、遵守項目に沿って、感染対策に取り組み開催しています。地域の元気の源となるふれあいサロンへぜひ出かけてみませんか。

在宅介護者のつとめ 公開講座 「認知症について学ぼう！」

認知症の基礎知識や正しい接し方をテキストに添って分かりやすく学びます。在宅で介護をされている方や認知症について学びたい方など、どなたでもご参加ください。本講座は、「認知症サポーター養成講座」を兼ねています。



日時 4月27日（火）13:30～15:00
場所 総合福祉センター2階会議室
内容 ①認知症って??
②介護者の体験発表
③認知症に関する事業や活動の紹介
講師 尾道市認知症キャラバン・メイト連絡会
定員 40名（※先着順）
必ず事前の申込みをお願いします
申込期日 4月23日（金）まで
参加費 無料
協力 尾道市認知症の人と家族の会
申込先 社協地域福祉課 ☎0848(22)8385



オレンジカフェ むかいしま♥愛あい

日時 第4木曜日 10:00～12:00（時間短縮あり）
場所 愛あいセンター2階 第2会議室
（尾道市向島町5888-1）
参加費 100円
問い合わせ ☎0848(41)9240
（向島地域包括支援センター）



2月25日、オレンジカフェむかいしま♥愛あいにて包括によるミニ講座「認知症と向き合うあなたへ」の勉強会を行いました。認知症の診断を受けた後どうしたらよいか、参加者とともに具体的な方法を見つけました。「むかいしま♥愛あい」は『来てよかった』、『行ってみたいな』と思っていただけるような内容で行っています。これからもカフェの人たちと支え助け合いながら、寄り添っていきたいと思います。



「むかいしま♥愛あい」は、ミニ講座やビデオ鑑賞によるわかりやすい知識の習得、地域の人々との会話を楽しんで、おうち時間を解消できる唯一の場所です。誰でも気兼ねなく参加できる雰囲気を作るようにスタッフ一同、日々努力しています。みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

（代表 小河千恵）

ご寄付ありがとうございました (令和3年1月21日～令和3年3月20日受付分)

寄付金の掲載につきましては、寄付者のご了承をいただき、掲載させていただいております。(敬称略、単位円)

【本所受付分】 (1月分) 藤原 唯恭 (土堂丁母 亡母 カヨ子) 100,000 宇根 光邦 (木ノ庄町 亡父 武) 金一封 匿名 (1件) 金一封 (2月分) 西原三重子 (向東町 亡夫 圭一) 金一封 実政 正和 (西藤町 亡母 光恵) 金一封 嶽 斉幸 (山波町 亡母 味子子) 金一封 亀田 浩明 (西則末町 亡母 縫子) 金一封 杉原 芳治 (高須町 亡母 由史子) 金一封 有本 郁朗 (木ノ庄町 亡母 高橋静恵) 金一封 岡田 博和 (向東町 亡母 鈴子) 金一封 島田 節子 (西藤町 亡夫 英典) 金一封 比本 博 (美ノ郷町 亡母 ヤスコ) 金一封 (3月分) 杉原 博文 (高須町 亡母 末子) 金一封 高橋美代子 (西藤町 亡母 檀上アケヨ) 金一封 芦葭 豊 (向東町 亡妻 奈良子) 金一封 山元 剛介 (長江三丁目 亡父 正義) 金一封 川崎 治孝 (向東町 亡母 フサコ) 金一封 井出 博樹 (西藤町 亡父 寿雄) 金一封 國安 省聰 (木ノ庄町 亡母 八重子) 金一封 吉浦 哲志 (原田町 亡母 ミサエ) 金一封 岡崎 敏 (浦崎町 亡父 良輝) 金一封 【御調支所受付分】 (1月分) 匿名 (1件) 金一封	(2月分) 森光 美緒 (御調町花尻 亡父 知喜) 金一封 (3月分) 深田 基文 (御調町江田 亡父 正) 金一封 曾根 綾子 (御調町本 亡夫 和美) 金一封 和田 幸治 (御調町大蔵 亡妻 淳子) 金一封 【向島支所受付分】 (1月分) 坂井 幸雄 (向島町 亡妻 陽子) 金一封 (2月分) 木曾 信夫 (向島町 亡母 龍子) 金一封 武内 義介 (向島町 亡父 好郎) 金一封 高橋 忠志 (向島町 亡母 榮子) 金一封 岡本 朝香 (向島町 亡夫 博) 金一封 (3月分) 三阪 盛夫 (向島町岩子島 亡父 清) 金一封 垣内 正道 (向島町 亡妻 真恵) 金一封 金森 美保 (向島町 亡夫 弘孝) 金一封 樋口 弘子 (向島町 亡夫 賢嗣) 金一封 青木 志郎 (向島町立花 亡父 一成) 金一封 【因島支所受付分】 (2月分) 檀原 学 (因島大浜町 亡母 美幸) 金一封 宮地 毅 (因島中庄町 亡父 信義) 金一封 竺山 房子 (因島大浜町 亡夫 東洋) 金一封 古江 俊美 (因島大浜町 亡夫 昭) 金一封	(3月分) 宮地 啓弘 (因島大浜町 亡父 康博) 金一封 【瀬戸田支所受付分】 (1月分) 柳本 和彦 (瀬戸田町名荷 亡母 貞子) 100,000 (2月分) 香川 治 (神戸市 亡母 光枝) 金一封 (3月分) 匿名 (1件) 金一封 一般寄付 要約筆記ボランティア「しまなみ」(向島町) 金一封 匿名 (御調町) 200,000 匿名 (1件) 金一封 市社協指定寄付金 (計) 745,000 地区社協指定寄付金 (計) 671,000 会費ご協力 ありがとうございました 市社協の運営に対しまして、ご理解とご協力をいただきました賛助会員・団体会員の方々です。(敬称略) (令和3年1月21日～令和3年3月20日受付分)
		【賛助会員】 砂田 久江 【団体会員】 ボランティア元気会

〈生活支援体制整備事業〉

因島圏域で第2層協議体が立ち上がりました!

尾道市内では、地域包括支援センターのある7つの圏域ごとに、住民主体による生活支援・介護予防サービスの充実が図れるよう、地域の皆さんと一緒に地域づくりを進めています。

3月22日、因島圏域で、市内初の第2層協議体「ケアネットフォーラム因島」が立ち上がりました。初回の会議では、座長、副座長を決め、庄原市の生活支援コーディネーターの上田正之さんをお呼びし、取り組みの事例等のお話を伺いました。今後は、「ケアネットフォーラム因島」のテーマである“住民同士が気軽にあいさつし合えるまちづくり”を目指し、自分たちの地域で暮らし続けることができる町づくりを進めていきます。

※第2層協議体は圏域内の課題等について話し合う場です。生活支援体制整備事業については市社協だより第274号で紹介しています。

喫茶ショロン22年の歴史に幕

瀬戸田町の喫茶ショロンは、ボランティアグループ元気会が運営し、22年間もの長い間、地域住民の集いの場として続けてきましたが、コロナ禍、また、会員の高齢化に伴い、令和3年2月をもって閉店しました。元気会は、解散しますが、喫茶ショロンで実施していた「認知症カフェ」は、令和3年4月から出口王子さん宅で、「レモンカフェ」と名称を変えて、ボランティアレモンの会が運営していきます。



レモンカフェ

開催日：毎月第4金曜日 13:00～15:00
 場所：出口 王子さん宅(尾道市瀬戸田町垂水)
 問合せ先：社協瀬戸田支所(☎0845(27)3846)



ボランティア講習会受講者生募集

～講習会修了後はボランティアとして活躍しよう～



手話奉仕員養成講座(入門・基礎)

～手話を学びボランティアをはじめませんか～

日時 5月20日～3月3日 19:00～21:00
毎週木曜日(全36回)

場所 総合福祉センター

◎参加費(テキスト代)として3,300円が必要です

手話講習会(入門)

■尾道
日時 5月21日～9月24日 10:00～12:00
毎週金曜日(全17回)
場所 総合福祉センター

■御調
日時 5月8日～7月17日 13:30～15:30
毎週土曜日(全10回)
場所 御調文化会館

■向島
日時 5月26日～9月22日 19:00～21:00
毎週水曜日(全17回)
場所 向島愛あいセンター

■因島
日時 5月26日～7月28日 19:00～21:00
毎週水曜日(全10回)
場所 因島福祉保健センター
◎参加費(テキスト代)として3,300円が必要です

要約筆記者養成講座

～耳の不自由な方へ文字で伝えるボランティアです～

■尾道
日時 6月3日～10月21日 10:30～12:00
第1・第3木曜日(全10回)
場所 総合福祉センター

◎参加費(テキスト代)として3,820円が必要です

朗読講習会

～目の不自由な方に、あなたの声で多くの情報を届けませんか～

■御調
日時 6月17日～9月2日 14:00～15:30
毎月木曜日(全5回)
場所 御調文化会館

■向島
日時 6月11日～10月22日 10:00～11:30
第2・第4金曜日(全10回)
場所 向島愛あいセンター
◎参加費(テキスト代)として300円が必要です

点字講習会

～目の不自由な方に点字で情報を届けます～

■尾道
日時 5月18日～7月20日 10:00～12:00
毎週火曜日(全10回)
場所 総合福祉センター

■向島
日時 6月10日～11月25日 19:00～21:00
第2・第4木曜日(全10回)
場所 向島愛あいセンター
◎参加費(テキスト代)として300円が必要です

点字1日体験講座

点字ってどんなもの?と思われる方や、点訳ボランティアに興味のある方、ぜひ一度体験してみませんか。たくさんの参加をお待ちしています。

日時 5月11日(火)10:00～12:00
場所 総合福祉センター

上記ボランティア講習会の申込みは
☎0848(22)8385へ

～お互いさまの気持ちで支え合う～

住民参加型ふれあいサービス



ふれあいサービスは、暮らしの中で「ちょっとした困りごとのある人(利用会員)」と「ちょっとしたことをお手伝いできる人(サービス会員)」同士が会員となって助け合う活動です。活動を通じてお互いさまの気持ちで支え合う地域づくりを目指しています。

現在、地域で活動できるサービス会員を募集しています。お仕事を退職された方、子育ての合間や子育てを終えられた方、地域で活動してみたい方など、どなたでも大歓迎です!

サービス会員募集中!!



活動内容: 掃除、洗濯、買い物、病院受診の付き添い、草取り、育児など、日常生活での困りごと
※1時間700円の有償サービスです。サービス会員の会員登録料は令和3年度より無料です。

問い合わせ: 社協地域福祉課 ☎0848(22)8385